

ペルー留学 7月13日～31日



私はトビタテ留学 JAPAN という文部科学省によって作られた留学支援制度を利用して留学に行きました。トビタテは留学費用口して返済不要の奨学金を支給されます。学力不問で情熱・好奇心・独自性があれば誰でもチャンスがあります。私は医療について学ぶためにペルーへ約2週間留学しました。

帝王切開の手術に立ち会いました。初めて新しい命が生まれてくる瞬間を見て感動しました。これをほかの留学生たちと共有できたことは貴重な経験になりました。



帝王切開の手術見学

病院実習では心電図やレントゲンの見方や、患者さんの血圧・血中酸素濃度を測りました。ペルーでは紙カルテやアナログ式血圧計を使っていたので日本より発展していないと感じました。



心電図の勉強



縫合の練習



レントゲン



紙カルテ

クスコの小学校で健康診断のお手伝いをしました。私は歯磨き指導とBMI値の計算をしました。歯磨き指導は思ったより難しくて大変でしたが子供たちと関わって楽しかったです。



近くの小学校にて健康診断のお手伝い



歯磨き指導



マチュピチュに行きました。マチュピチュは標高2430mと高く、バスと電車を乗り継いで行きました。頂上まで行き、景色を見るととても綺麗で感動しました。

最初は不安で行きたくないと思っていましたが、先生や家族・友達の助けをもらって乗り越えることが出来たため、チャレンジすることの大切さを改めて感じました。留学先では、友達もできて充実した2週間になりました。今、留学に行こうか迷っている人はぜひ勇気を出してチャレンジしてみてください。